

<個別案件確認表（東京都）>

東京都担当確認年月日 2018年 7月 6日
 東京都作業部会確認年月日 2018年 7月 11日
 (契約変更に伴う再確認年月日 2020年 8月 7日)

事業名 通信インフラ（大会関係者向け LAN 設備）

案件名 データネットワーク関連業務委託（インターネット回線サービス）

確認の視点	東京都の見解	備考
経費の負担が平成 29 年 5 月 31 日の合意の考え方に基づくものであること	<ul style="list-style-type: none"> ・大枠の合意に基づき、平成 30 年度に予算計上した大会関係者向け LAN 設備に係るパラリンピック経費である。 ・経費分担については、大枠の合意に基づき計上された予算の対象となっている。 <p>(2020年8月6日 契約変更に伴う追記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なお、延期に伴う追加経費の取扱いは、現時点で未定である。 	
事業の執行に当たり、大会運営を担う組織委員会が一括して執行した方が効率的、効果的であること	<ul style="list-style-type: none"> ・大枠の合意においては、経費分担に関わらず、組織委員会が大会運営の主体としての役割を担っている。 ・組織委員会は、昨年 4 月、通信サービスパートナー企業と電気通信供給契約を締結し、電気通信パッケージの提供を委託している。本案件は、この契約において、組織委員会に対して提供する電気通信パッケージの一つとして示された「データネットワーク WAN/LAN サービス」に含まれる。 ・組織委員会と通信サービスパートナー企業は、電気通信供給契約に基づき、データネットワークの基本設計を実施し、その成果物として組織委員会に基本設計書を提出している。 ・本案件は、組織委員会が通信サービスパートナー企業と協議し、既に実施されたデータネットワークの基本設計及びその後の要件見直しに基づき、大会用データネットワークにインターネット回線を開設するものである。 ・以上より、本案件についても引き続き、組織委員会が一括して執行することが効率的・効果的である。 <p>(2020年8月6日 契約変更に伴う追記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大会延期に伴い、2020年10月から2021年2月については、現在の利用状況を考慮して、帯域を下げた上で、契約期間を2021年9月まで1年間延伸する、 	

<p>経費の内容等が必要性（必要な内容、機能かなど）、効率性（適正な規模、単価かなど）、納得性（類似のものと比較して相応かなど）等の観点から妥当なものであること</p>	<p>必要性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・開催都市契約大会運営要件においては、大会のインターネットサービス等の供給を確保することが示されている。 ・大会用データネットワークは、大会時にデータセンタ、組織委員会の各拠点、競技会場、大会関係施設等の間を接続する、大会運営の基盤となるネットワークである。 ・本案件は、大会用データネットワークに十分な帯域のインターネット回線を開設するものであり、大会運営のために必要な業務である。 <p>(2020年8月6日 契約変更に伴う追記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大会延期に伴い、引き続き業務を実施するにあたり、10月以降もサービスを継続して利用するため、契約手続き期間を考慮し、現時点で契約内容の変更手続きが必要であることを確認した。 	<p>開催都市契約大会運営要件 TEC03, 04</p>
	<p>効率性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・回線設計については、基本設計時の要件から見直しを実施し、帯域を変更することにより、費用の削減を実施していることを確認した。 ・月額料金については、既存環境の月額料金よりもさらに割引率が高い7割程度となっていることを確認した。 <p>(2020年8月6日 契約変更に伴う追記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在の利用状況を考慮し、業務継続可能なレベルに帯域をさげることにより、コスト削減を図っていることを確認した。 ・月額料金については、前回契約時に確認を実施しており、その料金及び組織委員会での過去の契約における料金と比較し、妥当であることを確認した。 	

	納 得 性	<ul style="list-style-type: none"> ・電気通信供給契約において、組織委員会と通信サービスパートナー企業は、電気通信パッケージの提供に関する、最低価格によるサービスの提供、サービスレベルの維持、平時の事業以上の業務品質によるサービスの提供、要員の要求事項の遵守等について合意をしている。 ・過去大会と比較して、通信量の増加が予想されており、今後、回線帯域を増強する可能性はあるが、本案件では過去大会と同等の帯域とし、必要に応じて対応することとしている。 ・大会前から大会終了までの全期間について、利用期間及び帯域について予め合意するなど契約を工夫することにより、通常より大幅な割引を実現している。 <p>(2020年8月6日 契約変更に伴う追記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交渉により、通常のサービスメニューでは対応できない帯域減を実現することにより、コスト削減を図っていることを確認した。 ・今後、大会運営の方向性等を考慮し、適宜、見直し等を実施し、さらなるコスト最適化を継続していただきたい。 	
その他経費の内容等が公費負担の対象として適切なものであること	<ul style="list-style-type: none"> ・大会成功に向けて、大会開催都市としての責任を持つ東京都が大枠の合意に基づき、本事業の経費を公費で負担することは適切である。 <p>(2020年8月6日 契約変更に伴う追記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延期に伴う追加経費については、既存経費も含めて可能な限りの効率化、精査を図ること。 ・また、延期に伴う追加経費については、現時点においては、その取扱いが未定であるため、当面組織委予算の執行とする。 		

*公費負担の対象となるパラリンピック経費に該当するか否かについては、「パラリンピック経費の基本的な考え方について」に基づき、パラリンピック作業部会において確認するものとする。

<個別案件確認表（東京都）>

東京都担当確認年月日 2018年 7月 6日
 東京都作業部会確認年月日 2018年 7月 11日
 (契約変更に伴う再確認年月日 2020年 8月 7日)

事業名 通信インフラ（大会関係者向け LAN 設備）

案件名 データネットワーク関連業務委託（インターネット付加サービス1）

確認の視点	東京都の見解	備考
経費の負担が平成 29 年 5 月 31 日の合意の考え方に基づくものであること	<ul style="list-style-type: none"> ・大卒の合意に基づき、平成 30 年度に予算計上したテクノロジーのインフラ（大会関係者向け LAN 設備）に係る経費である。 ・経費分担については、大卒の合意に基づき計上された予算の対象となっている。 <p>(2020年8月6日 契約変更に伴う追記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なお、延期に伴う追加経費の取扱いは、現時点で未定である。 	
事業の執行に当たり、大会運営を担う組織委員会が一括して執行した方が効率的、効果的であること	<ul style="list-style-type: none"> ・大卒の合意においては、経費分担に関わらず、組織委員会がテクノロジーのインフラの整備を実施する役割を担っている。 ・組織委員会は、昨年 4 月、通信サービスパートナー企業と電気通信供給契約を締結し、電気通信パッケージの提供を委託している。本案件は、この契約において、組織委員会に対して提供する電気通信パッケージの一つとして示された「データネットワーク WAN/LAN サービス」に含まれる。 ・組織委員会と通信サービスパートナー企業は、電気通信供給契約に基づき、データネットワークの基本設計を実施し、その成果物として組織委員会に基本設計書を提出している。 ・本案件は、組織委員会が電気通信供給契約を締結した通信サービスパートナー企業と協議し、既に実施されたデータネットワークの基本設計及びその後の要件見直しに基づき、十分なセキュリティレベルを確保するため、大会用データネットワークのセキュリティサービスを委託するものである。 ・以上より、本案件についても引き続き、組織委員会が一括して執行することが効率的・効果的である。 	

	<p>(2020年8月6日 契約変更に伴う追記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大会延期に伴い、月額サービス料金を低減した上で、契約期間を2021年9月末まで1年間延伸する。 ・また、サービス継続に必要な機器のバージョンアップを実施するため、契約変更を行う。 	
<p>経費の内容等が必要性(必要な内容、機能かなど)、効率性(適正な規模、単価かなど)、納得性(類似のものと比較して相応かなど)等の観点から妥当なものであること</p>	<p>必要性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催都市契約大会運営要件においては、大会のインターネットサービス等の供給を確保することが示されている。 ・大会用データネットワークは、大会時にデータセンタ、組織委員会の各拠点、競技会場、大会関係施設等の間を接続する、大会運営の基盤となるネットワークである。 ・本大会は世界で最も注目を集める大会の一つであり、サイバー攻撃のターゲットとなる。そのため、このリスクに対して十分な対策を行う必要がある。 ・本案件は、そのデータネットワークの十分なセキュリティレベルを確保するために必要な業務である。 <p>(2020年8月6日 契約変更に伴う追記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大会延期に伴い、10月以降もサービスを継続して利用するため、契約手続き期間を考慮し、現時点で契約内容の変更手続きが必要であることを確認した。 	<p>開催都市契約大会運営要件 TEC03, 04</p>

	<p>効率性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・セキュリティサービスの導入時の設計構築等に係る単価及び工数について、組織委員会が妥当であると判断した内容を確認した。 ・基本設計時に予定されていた数量から、データネットワークの構成を見直し、必要最低限の数量に削減することで、コスト削減を図っていることを確認した。 ・本案件における月額サービス料金については、既存環境で使用している機種の上位機種を利用する予定だが、既存環境のサービス料金のよりも高い値引き率であることを確認した。 <p>(2020年8月6日 契約変更に伴う追記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月額サービス料金の妥当性については、前回の契約時に確認しているが、そのうち、機器費用等については、価格交渉の上、さらにコストを削減していることを確認した。 ・バージョンアップに係る費用については、各工程について、過去案件の比較等から、工数が妥当であることを確認した。 	
	<p>納得性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・電気通信供給契約において、組織委員会と通信サービスパートナー企業は、電気通信パッケージの提供に関する、最低価格によるサービスの提供、サービスレベルの維持、平時の事業以上の業務品質によるサービスの提供、要員の要求事項の遵守等について合意をしている。 ・既に実施されたデータネットワークの基本設計に基づき、セキュリティ設計方針が定められていたが、その後の要件見直しにより、サービス仕様が過剰とならないようさらに精査されている。 <p>(2020年8月6日 契約変更に伴う追記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バージョンアップに係るNTTコミュニケーションズの単価については、大手IT企業6社のカタログ価格よりも安価であることを確認した。 ・組織委員会で契約中のセキュリティサービス全体について、サービスレベルや継続の必要性を検討した上で継続を実施していく予定であることを確認した。 ・今後、大会運営の方向性等を考慮し、適宜、見直し等を実施し、さらなるコスト最適化を継続していただきたい。 	

<p>その他経費の内容等が公費負担の対象として適切なものであること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大会成功に向けて、大会開催都市としての責任を持つ東京都が大枠の合意に基づき、本事業の経費を公費で負担することは適切である。 <p>(2020年8月6日 契約変更に伴う追記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延期に伴う追加経費については、既存経費も含めて可能な限りの効率化、精査を図ること。 ・また、延期に伴う追加経費については、現時点においては、その取扱いが未定であるため、当面組織委予算の執行とする。 	
---------------------------------------	--	--

*公費負担の対象となるパラリンピック経費に該当するか否かについては、「パラリンピック経費の基本的な考え方について」に基づき、パラリンピック作業部会において確認するものとする。

<個別案件確認表（東京都）>

東京都担当確認年月日 2018年 9月 20日
 東京都作業部会確認年月日 2018年 9月 28日
 (契約変更に伴う再確認年月日 2020年 8月 7日)

事業名 通信インフラ（大会関係者向け LAN 設備）

案件名 データネットワーク関連業務委託（インターネット付加サービス 2）の調達

確認の視点	東京都の見解	備考
経費の負担が平成 29 年 5 月 31 日の合意の考え方に基づくものであること	<ul style="list-style-type: none"> ・大卒の合意に基づき、平成 30 年度に予算計上したテクノロジーのインフラ（大会関係者向け LAN 設備）に係る経費である。 ・経費分担についても、大卒の合意に基づいている。 ・発注予定金額は V2 予算内であることを確認した。 (2020 年 8 月 6 日 契約変更に伴う追記) ・なお、延期に伴う追加経費の取扱いは、現時点で未定である。 	
事業の執行に当たり、大会運営を担う組織委員会が一括して執行した方が効率的、効果的であること	<ul style="list-style-type: none"> ・大卒の合意においては、経費分担に関わらず、組織委員会がテクノロジーのインフラの整備を実施する役割を担っている。 ・組織委員会は、昨年 4 月、通信サービスパートナー企業と電気通信供給契約を締結し、電気通信パッケージの提供を委託している。本案件は、この契約において、組織委員会に対して提供する電気通信パッケージの一つとして示された「データネットワーク WAN/LAN サービス」に含まれる。 ・通信サービスパートナー企業は、電気通信供給契約に基づき、データネットワークの基本設計を実施し、その成果物として組織委員会に基本設計書を提出している。 ・本案件は、組織委員会が電気通信供給契約を締結した通信サービスパートナー企業に対し、既に実施されたデータネットワークの基本設計及びその後の要件見直しに基づき、セキュリティサービスを発注するものである。 ・内外部からの悪意のある通信を防止する機能等については、すでに契約を締結しており、その機能に加え、本案件では、内部からの不適切な Web アクセスを制限する機能を確保する。 	

	<ul style="list-style-type: none"> ・以上より、組織委員会が構築を進めているデータネットワークのセキュリティ機能に関する契約である本案件についても、引き続き、組織委員会が一括して執行することが効率的・効果的である。 <p>(2020年8月6日 契約変更に伴う追記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大会延期に伴い、月額サービス料金を低減した上で、契約期間を2021年9月末まで1年間延伸する。 	
<p>経費の内容等が必要性(必要な内容、機能かなど)、効率性(適正な規模、単価かなど)、納得性(類似のものと比較して相応かなど)等の観点から妥当なものであること</p>	<p>必要性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催都市契約大会運営要件においては、大会のインターネットサービス等の供給を確保することが示されている。 ・大会用データネットワークは、大会時にデータセンタ、組織委員会の各拠点、競技会場、大会関係施設等の間を接続する、大会運営の基盤となるネットワークであり、安定的にステークホルダーに提供しなければならない。 ・オリンピック・パラリンピック競技大会は世界で最も注目を集める大会の一つであり、これまでもサイバー攻撃のターゲットとなってきた。 ・本案件は、そのデータネットワークのセキュリティレベルを確保するために必要な業務である。 <p>(2020年8月6日 契約変更に伴う追記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大会延期に伴い、10月以降もサービスを継続して利用するため、契約手続き期間を考慮し、現時点で契約内容の変更手続きが必要であることを確認した。 	<p>開催都市契約大会運営要件 TEC03, 04</p>

	<p>効率性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・セキュリティサービスの導入時の設計構築等に係る単価及び工数について、組織委員会が妥当であると判断した内容を確認した。 ・基本設計時に予定されていた数量から、データネットワークの構成の見直しなど、数量を精査し、削減することでコストの最適化を図っていることを確認した。 ・本案件で調達するセキュリティサービスについては、予備データセンタ分も合わせて発注することにより、さらなる値引きを受けている。 <p>(2020年8月6日 契約変更に伴う追記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月額サービス料金の妥当性については、前回の契約時に確認しているが、そのうち、機器費用等については、価格交渉の上、さらにコストを削減していることを確認した。 ・SDCにおけるオンサイト保守については、時期を考慮し、サービスレベルを下げることにより、コストを削減していることを確認した。 	
	<p>納得性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・電気通信供給契約において、組織委員会と通信サービスパートナー企業は、電気通信パッケージの提供に関する、最低価格によるサービスの提供、サービスレベルの維持、平時の事業以上の業務品質によるサービスの提供、要員の要求事項の遵守等について合意をしている。 ・既に実施されたデータネットワークの基本設計に基づき、セキュリティ設計方針が定められていたが、その後の要件見直しにより、サービス仕様が過剰とならないようさらに精査されている。 <p>(2020年8月6日 契約変更に伴う追記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組織委員会で契約中のセキュリティサービス全体について、サービスレベルや継続の必要性を検討した上で継続を実施していく予定であることを確認した。 ・今後、大会運営の方向性等を考慮し、適宜、見直し等を実施し、さらなるコスト最適化を継続していただきたい。 	
<p>その他経費の内容等が公費負担の対象として適切なものであること</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・大会成功に向けて、大会開催都市としての責任を持つ東京都が大卒の合意に基づき、本事業の経費を公費で負担することは適切である。 	

	<p>(2020年8月6日 契約変更に伴う追記)</p> <ul style="list-style-type: none">・延期に伴う追加経費については、既存経費も含めて可能な限りの効率化、精査を図ること。・また、延期に伴う追加経費については、現時点においては、その取扱いが未定であるため、当面組織委予算の執行とする。	
--	--	--

*公費負担の対象となるパラリンピック経費に該当するか否かについては、「パラリンピック経費の基本的な考え方について」に基づき、パラリンピック作業部会において確認するものとする。

<個別案件確認表（東京都）>

東京都担当確認年月日 2018年 7月 6日
 東京都作業部会確認年月日 2018年 7月 11日
 (契約変更に伴う再確認年月日 2020年 8月 7日)

事業名 通信インフラ（大会関係者向け LAN 設備）

案件名 データネットワーク関連業務委託（コロケーションサービス）

確認の視点	東京都の見解	備考
<p>経費の負担が平成 29 年 5 月 31 日の合意の考え方に基づくものであること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大枠の合意に基づき、平成 30 年度に予算計上したテクノロジーのインフラ（大会関係者向け LAN 設備）に係る経費である。 ・経費分担については、大枠の合意に基づき計上された予算の対象となっている。 (2020年 8月 6日 契約変更に伴う追記) ・なお、延期に伴う追加経費の取扱いは、現時点で未定である。 	
<p>事業の執行に当たり、大会運営を担う組織委員会が一括して執行した方が効率的、効果的であること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大枠の合意においては、経費分担に関わらず、組織委員会がテクノロジーのインフラの整備を実施する役割を担っている。 ・組織委員会は、昨年 4 月、通信サービスパートナー企業と電気通信供給契約を締結し、電気通信パッケージの提供を委託している。本案件は、この契約において、組織委員会に対して提供する電気通信パッケージの一つとして示された「データネットワーク WAN/LAN サービス」に含まれる。 ・組織委員会と通信サービスパートナー企業は、電気通信供給契約に基づき、データネットワークの基本設計を実施し、その成果物として組織委員会に基本設計書を提出している。 ・また、現在のデータネットワークに構築されたデータセンタ内の機器については、すでに調達済みのラックに収容されている。 ・本案件は、組織委員会が電気通信供給契約を締結した通信サービスパートナー企業と協議し、既に実施されたデータネットワークの基本設計及びその後の要件見直しに基づいて調達される機器を収容するため、追加でラックを発注するものである。 ・以上より、本案件についても引き続き、組織委員会が一括して執行することが効率的・効果的である。 (2020年 8月 6日 契約変更に伴う追記) ・大会延期に伴い、月額サービス料金を低減した上で、契約期間を 2021 年 9 月末まで 1 年間延伸する。 	

<p>経費の内容等 が必要性(必要 な内容、機能か など)、効率性 (適正な規模、 単価かなど)、 納得性(類似の ものと比較し て相応かなど) 等の観点から 妥当なもので あること</p>	<p>必要性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・開催都市契約大会運営要件においては、大会のインターネットサービス等の供給を確保することが示されている。 ・大会用データネットワークは、大会時にデータセンタ、組織委員会の各拠点、競技会場、大会関係施設等の間を接続する、大会運営の基盤となるネットワークである。 ・本案件は、データセンタ内の機器を収容するためのラックであり、大会用データネットワークの稼働に必要なものである。 <p>(2020年8月6日 契約変更に伴う追記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大会延期に伴い、引き続き業務を実施するにあたり、10月以降もサービスを継続して利用するため、契約手続き期間を考慮し、現時点で契約内容の変更手続きが必要であることを確認した。 	<p>開催都市 契約大会 運営要件 TEC03, 04</p>
	<p>効率性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ラック1台あたりの基本料金については、平成28年の当初契約時に価格交渉を実施し、1割以上削減されていることを確認した。 ・ラックの台数については、空調効率を上げることにより、当初必要とされていた台数から、1台のラックに収容できる機器を増やすことで、約半数にまで削減した。 ・さらに、交渉の結果、ラック1台あたりの電源容量を増強することにより、1台のラックに収容できる機器数を増やし、最終的に当初必要とされていた台数の3割以下まで削減していることを確認した。 ・これにより、初期工事費用が発生するものの、利用期間全体でランニングコストは半額以下となっていることを確認した。 <p>(2020年8月6日 契約変更に伴う追記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本料金の妥当性については、前回契約時に確認しているが、その後の交渉により、さらに割引された料金が今回の変更から適用できるように交渉したことにより、コスト削減が図られていることを確認した。 	

	納 得 性	<ul style="list-style-type: none"> ・電気通信供給契約において、組織委員会と通信サービスパートナー企業は、電気通信パッケージの提供に関する、最低価格によるサービスの提供、サービスレベルの維持、平時の事業以上の業務品質によるサービスの提供、要員の要求事項の遵守等について合意をしている。 ・ラック 1 台あたりの基本料金は、組織委員会ですでに価格交渉を実施した金額が本案件にも適用されている。 ・機器の収容方法を工夫することにより、ラック台数を大幅に削減していることを確認した。 (2020 年 8 月 6 日 契約変更に伴う追記) ・今後、大会運営の方向性等を考慮し、適宜、見直し等を実施し、さらなるコスト最適化を継続していただきたい。 	
その他経費の内容等が公費負担の対象として適切なものであること	<ul style="list-style-type: none"> ・大会成功に向けて、大会開催都市としての責任を持つ東京都が大枠の合意に基づき、本事業の経費を公費で負担することは適切である。 (2020 年 8 月 6 日 契約変更に伴う追記) ・延期に伴う追加経費については、既存経費も含めて可能な限りの効率化、精査を図ること。 ・また、延期に伴う追加経費については、現時点においては、その取扱いが未定であるため、当面組織委予算の執行とする。 		

*公費負担の対象となるパラリンピック経費に該当するか否かについては、「パラリンピック経費の基本的な考え方について」に基づき、パラリンピック作業部会において確認するものとする。

・ <個別案件確認表（東京都）>

東京都担当確認年月日 2019年3月8日
 東京都作業部会確認年月日 定額未満
 (契約変更に伴う再確認年月日 2020年8月7日)

事業名 通信インフラ（大会関係者向け LAN 設備）

案件名 データネットワーク関連業務委託（通信分析・監視サービス1）

確認の視点	東京都の見解	備考
<p>経費の負担が平成 29 年 5 月 31 日の合意の考え方に基づくものであること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大枠の合意に基づき、平成 31 年度に予算計上したテクノロジーのインフラ（大会関係者向け LAN 設備）に係るものである。 ・経費分担については、大枠の合意に基づき計上された予算の範囲内となっている。 ・発注予定金額は、通信インフラ（大会関係者向け LAN 設備）の V3 予算内であることを確認した。 (2020年8月6日 契約変更に伴う追記) ・なお、延期に伴う追加経費の取扱いは、現時点で未定である。 	
<p>事業の執行に当たり、大会運営を担う組織委員会が一括して執行した方が効率的、効果的であること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大枠の合意においては、経費分担に関わらず、組織委員会がテクノロジーのインフラの整備を実施する役割を担っている。 ・組織委員会は、平成 29 年 4 月、通信サービスパートナー企業と電気通信供給契約を締結し、電気通信パッケージの提供を委託している。本案件は、この契約において、組織委員会に対して提供する電気通信パッケージの「Internet Services」、「Data Centre Services」に含まれる。 ・本案件は、組織委員会が電気通信供給契約を締結した通信サービスパートナー企業に対し、既に実施されたデータネットワークの基本設計、その後の要件見直し及び詳細設計に基づき、セキュリティサービスを発注するものである。 ・大会用データネットワークのセキュリティについては、ネットワーク内外部からの悪意のある通信の防止、職員端末や大会関係者が使用する端末等から不適切な Web アクセスの制限、インターネット回線に対する高負荷対策等のサービス提供契約を既に確認している。 	

	<ul style="list-style-type: none"> ・本案件は、競技会場や各拠点等において使用されるPC 端末等から、他の端末やネットワーク機器に対する悪性通信を検知し、当該端末を特定するためのサービスの提供を受けるものである。 ・以上より、組織委員会が構築を進めているデータネットワークのセキュリティサービスに関する契約である本案件についても、引き続き、組織委員会が一括して執行することが効率的・効果的である。 <p>(2020年8月6日 契約変更に伴う追記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大会延期に伴い、本セキュリティサービスを利用するために調達したコロケーションサービスについて、契約期間を2021年9月末まで1年間延伸する。 	
<p>経費の内容等が必要性(必要な内容、機能かなど)、効率性(適正な規模、単価かなど)、納得性(類似のものと比較して相応かなど)等の観点から妥当なものであること</p>	<p>必要性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催都市契約大会運営要件においては、大会のインターネットサービス等の供給を確保することが示されている。 ・大会用データネットワークは、大会時にデータセンタ、組織委員会の各拠点、競技会場、大会関係施設等の間を接続する、大会運営の基盤となるネットワークであり、安定的にステークホルダーに提供しなければならない。 ・オリンピック・パラリンピック競技大会は世界で最も注目を集める大会の一つであり、これまでもサイバー攻撃のターゲットとなってきた。 ・本案件は、そのデータネットワークのセキュリティレベルを確保するために必要な業務である。 <p>(2020年8月6日 契約変更に伴う追記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大会延期に伴い、10月以降も本セキュリティサービスを継続して利用するため、コロケーションサービスについて、契約手続き期間等を考慮し、現時点で契約変更手続きが必要であることを確認した。 	<p>開催都市契約大会運営要件 TEC03, 04</p>

	<p>効率性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今回実施する設計、構築及び運用保守業務の各工程について、組織委員会が工数を妥当であると判断した内容を確認した。 ・フロー監視・分析サービスの仕様については、セキュリティ FA とサイバーセキュリティの運用検討を実施し、運用で対応できるところについては仕様を削減することにより、コストを削減している。 ・サービスの提供に必要な機器の調達、運用保守費については、パートナーとの価格交渉により、大幅な割引を受けていることを確認した。 ・設計、構築及び運用保守業務の一部については、監視・分析対象端末の通信を中継するネットワーク機器メーカーが実施することにより、コスト削減が図られていることを確認した。 <p style="color: red;">(2020年8月6日 契約変更に伴う追記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月額費用については、契約変更前の月額と同一であり、前回契約時に費用の妥当性を確認している。 	
	<p>納得性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・電気通信供給契約において、組織委員会と NTT コミュニケーションズは、電気通信パッケージの提供に関する、最低価格によるサービスの提供、サービスレベルの維持、平時の事業以上の業務品質によるサービスの提供、要員の要求事項の遵守等について合意をしている。 ・通信サービスパートナーが行う業務の単価については、大手 IT 企業 6 社のカタログ単価より安価であることを確認した。 ・通信フローの監視・分析の対象端末については、他のセキュリティ対策やマルウェア感染時の影響を考慮した上で、コストの観点から、最適対象台数となるよう仕様が精査されている。 ・データセンタに追加するラック 1 台当たりの基本料金については、組織委員会が過去調達時に価格交渉を実施した金額が、本案件にも適用されている。 <p style="color: red;">(2020年8月6日 契約変更に伴う追記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後、大会運営の方向性等を考慮し、適宜、見直し等を実施し、さらなるコスト最適化を継続していただきたい。 	

<p>その他経費の内容等が公費負担の対象として適切なものであること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大会成功に向けて、大会開催都市としての責任を持つ東京都が大枠の合意に基づき確認した結果、本事業の経費を公費で負担することは適切と考えられる。 <p>(2020年8月6日 契約変更に伴う追記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延期に伴う追加経費については、既存経費も含めて可能な限りの効率化、精査を図ること。 ・また、延期に伴う追加経費については、現時点においては、その取扱いが未定であるため、当面組織委予算の執行とする。 	
---------------------------------------	---	--

*公費負担の対象となるパラリンピック経費に該当するか否かについては、「パラリンピック経費の基本的な考え方について」に基づき、パラリンピック作業部会において確認するものとする。

<個別案件確認表（東京都）>

東京都担当確認年月日 2019年 10月 2日

東京都作業部会確認年月日 定額未満

(契約変更に伴う再確認年月日 2020年 8月 7日)

事業名 通信機器等（固定電話通信）

案件名 音声ネットワーク関連業務委託（データセンタ）

確認の視点	東京都の見解	備考
<p>経費の負担が平成 29年 5月 31日の合意の考え方に基づくものであること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大枠の合意に基づくテクノロジーのインフラに係るものである。 ・経費分担については、大枠の合意に基づき計上された予算の範囲内となっている。 ・発注予定金額は、通信機器等（固定電話通信）の V3 予算内であることを確認した。 <p>(2020年 8月 6日 契約変更に伴う追記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なお、延期に伴う追加経費の取扱いは、現時点で未定である。 	
<p>事業の執行に当たり、大会運営を担う組織委員会が一括して執行した方が効率的、効果的であること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大枠の合意においては、経費分担に関わらず、組織委員会がテクノロジーのインフラの整備を実施する役割を担っている。 ・組織委員会は、2017年 4月、通信サービスパートナー企業と電気通信供給契約を締結し、電気通信パッケージの提供を委託しており、大会用データネットワークにかかる大会経費について東京都作業部会で確認し、パートナーと連携して、準備を進めている。 ・本案件は、電気通信供給契約において、組織委員会に対して提供する電気通信パッケージの一つとして示された「Fixed Telephony Services」に含まれ、既に基本設計、詳細設計、運用保守設計を NTT コミュニケーションズに委託している。 ・以上より、本案件についても、引き続き、組織委員会が一括して執行することが効率的・効果的である。 <p>(2020年 8月 6日 契約変更に伴う追記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大会延期に伴い、固定電話サービスを構築するために調達したコロケーションサービスについて、契約期間を 2021年 9月末まで延伸する。 	

<p>経費の内容等が必要性(必要な内容、機能かなど)、効率性(適正な規模、単価かなど)、納得性(類似のものと比較して相応かなど)等の観点から妥当なものであること</p>	<p>必要性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催都市契約大会運営要件等においては、ステークホルダーへの固定電話通信等の供給を確保することが示されている。 ・本案件は、実施済みの設計内容に基づき、クラウド及びデータセンタの機器・回線等を調達し、構築・検証を実施するものである。 ・2020年3月にテクノロジーリハーサルが予定されており、運用開始時期を考慮し、今般、データセンタ側の構築を先行して発注する。 <p>(2020年8月6日 契約変更に伴う追記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大会延期に伴い、大会時に固定電話サービスを提供するため、引き続きコロケーションサービスについても利用継続が必要であり、契約手続き期間等を考慮し、現時点で契約変更手続きが必要であることを確認した。 	<p>開催都市契約大会運営要件 TEC 11</p>
	<p>効率性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回実施する構築及び検証の各工程について、工数が妥当であることを確認した。 ・ラック、回線等については、他案件で組織委員会が価格交渉を実施しており、割引適用後の金額であることを確認した。 ・基本料金については、組織委員会が価格交渉を実施し、コスト削減を図ってきたことを確認した。 ・機器については、他案件との価格比較や既存の流用等により、コスト削減を図っていることを確認した。 ・ラックや電話機等について、構築及び検証に必要な機器数が積算されていることを確認した。 <p>(2020年8月6日 契約変更に伴う追記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2021年4月から9月分の月額費用については、契約変更前の月額と同一であり、前回契約時に費用の妥当性を確認している。 ・2020年9月から2021年3月分の固定電話サービスの停止期間中については、交渉により、契約変更前の月額から電力利用料を減免してもらうことで、コスト削減を図っていることを確認した。 	

	納 得 性	<ul style="list-style-type: none"> ・電気通信供給契約において、組織委員会とNTTコミュニケーションズは、電気通信パッケージの提供に関する、最低価格によるサービスの提供、サービスレベルの維持、平時の事業以上の業務品質によるサービスの提供、要員の要求事項の遵守等について合意をしている。 ・構築及び検証の単価について、大手IT企業6社のカタログ単価より安価であることを確認した。 ・会場等で使用する電話機の数量については、引き続き、精査を実施するため、電話機の数量に応じて費用が変動しないクラウド及びデータセンタ側の構築のみを先行して発注することを確認した。 ・引き続き、全体予算を踏まえ、予算の範囲内において実施できるよう各FA等と固定電話機台数の精査やサービスレベル等の協議を継続し、コストの最適化に努めていただきたい。 <p style="color: red;">(2020年8月6日 契約変更に伴う追記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後、大会運営の方向性等を考慮し、適宜、見直し等を実施し、さらなるコスト最適化を継続していただきたい。 	
<p>その他経費の内容等が公費負担の対象として適切なものであること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大会成功に向けて、大会開催都市としての責任を持つ東京都が大卒の合意に基づき確認した結果、本事業の経費を公費で負担することは適切と考えられる。 <p style="color: red;">(2020年8月6日 契約変更に伴う追記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延期に伴う追加経費については、既存経費も含めて可能な限りの効率化、精査を図ること。 ・また、延期に伴う追加経費については、現時点においては、その取扱いが未定であるため、当面組織委予算の執行とする。 		

*公費負担の対象となるパラリンピック経費に該当するか否かについては、「パラリンピック経費の基本的な考え方について」に基づき、パラリンピック作業部会において確認するものとする。

<個別案件確認表（東京都）>

東京都担当確認年月日 2019年 10月 29日
 東京都作業部会確認年月日 定額未満
 (契約変更に伴う再確認年月日 2020年 8月 7日)

事業名 通信インフラ（大会関係者向け LAN 設備）

案件名 データネットワーク関連業務委託（データセンタハウジングラック追加）

確認の視点	東京都の見解	備考
<p>経費の負担が平成 29 年 5 月 31 日の合意の考え方に基づくものであること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大枠の合意に基づくテクノロジーのインフラに係るものである。 ・経費分担については、大枠の合意に基づき計上された予算の範囲内となっている。 ・発注予定金額は、通信インフラ（大会関係者向け LAN 設備）の V3 予算内であることを確認した。 (2020年 8月 6日 契約変更に伴う追記) ・なお、延期に伴う追加経費の取扱いは、現時点で未定である。 	
<p>事業の執行に当たり、大会運営を担う組織委員会が一括して執行した方が効率的、効果的であること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大枠の合意においては、経費分担に関わらず、組織委員会がテクノロジーのインフラの整備を実施する役割を担っている。 ・組織委員会は、2017 年 4 月、通信サービスパートナー企業と電気通信供給契約（以下「TSA」という。）を締結し、電気通信パッケージの提供を委託しており、大会用データネットワークにかかる大会経費について東京都作業部会で確認し、パートナーと連携して、準備を進めている。 ・組織委員会は、オフィス等を含めた各拠点と各競技会場（以下「各拠点」という。）から、大会用データネットワークを利用するため、各拠点間を相互接続する WAN サービスの提供について、すでに契約を締結している。 ・本案件は、WAN サービスの提供を受けるため、プライマリデータセンタに必要な機器を収容するためのラックについて、NTT コミュニケーションズに発注するものである。 ・以上より、本案件についても、引き続き、組織委員会が一括して執行することが効率的・効果的である。 (2020年 8月 6日 契約変更に伴う追記) ・大会延期に伴い、契約期間を 2021 年 9 月末まで 1 年間延伸する。 	

<p>経費の内容等が必要性（必要な内容、機能かなど）、効率性（適正な規模、単価かなど）、納得性（類似のものと比較して相応かなど）等の観点から妥当なものであること</p>	<p>必要性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・開催都市契約大会運営要件においては、大会のインターネットサービス等の供給を確保することが示されている。 ・大会用データネットワークは、大会時にデータセンタ、組織委員会の各拠点、競技会場、大会関係施設等の間を接続する、大会運営の基盤となるネットワークであり、安定的にステークホルダーに提供しなければならない。 ・本案件は、大会用データネットワークを利用するため、各拠点間を相互接続する WAN サービスの提供を受けるために必要なものであり、大会運営に必須の業務である。 ・会場の整備スケジュールや 2020 年 5 月のテクノロジーリハーサル 2 の対象であるか等を考慮し、2020 年 4 月から WAN サービスが順次開始されるため、今般、本案件を発注する。 <p>(2020 年 8 月 6 日 契約変更に伴う追記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大会延期に伴い、引き続き業務を実施するにあたり、10 月以降もサービスを継続して利用するため、契約手続き期間を考慮し、現時点で契約内容の変更手続きが必要であることを確認した。 	<p>開催都市契約大会運営要件 TEC03, 04</p>
	<p>効率性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・提供価格については、他案件で組織委員会が価格交渉を実施しており、割引適用後の金額であることを確認した。 ・数量について、対象回線数を基に、必要最低限の数量が積算されていることを確認した。 ・NTT コミュニケーションズと交渉を行い、標準利用期間を適用しないことにより、サービス提供期間が最低限となるよう努めている。 <p>(2020 年 8 月 6 日 契約変更に伴う追記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月額費用については、契約変更前の月額と同一であり、前回契約時に費用の妥当性を確認している。 	

	納 得 性	<ul style="list-style-type: none"> ・発注数量は必要最低限とし、また、NTT コミュニケーションズと価格交渉を行い、コストを削減してきている。 ・TSA において、組織委員会と NTT コミュニケーションズは、電気通信パッケージの提供に関する、最低価格によるサービスの提供、サービスレベルの維持、平時の事業以上の業務品質によるサービスの提供、要員の要求事項の遵守等について合意をしている。 <p>(2020年8月6日 契約変更に伴う追記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後、大会運営の方向性等を考慮し、適宜、見直し等を実施し、さらなるコスト最適化を継続していただきたい。 	
その他経費の内容等が公費負担の対象として適切なものであること	<ul style="list-style-type: none"> ・大会成功に向けて、大会開催都市としての責任を持つ東京都が大枠の合意に基づき確認した結果、本事業の経費を公費で負担することは適切と考えられる。 <p>(2020年8月6日 契約変更に伴う追記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延期に伴う追加経費については、既存経費も含めて可能な限りの効率化、精査を図ること。 ・また、延期に伴う追加経費については、現時点においては、その取扱いが未定であるため、当面組織委予算の執行とする。 		

*公費負担の対象となるパラリンピック経費に該当するか否かについては、「パラリンピック経費の基本的な考え方について」に基づき、パラリンピック作業部会において確認するものとする。

<個別案件確認表（東京都）>

東京都担当確認年月日 令和元年 11 月 19 日

東京都作業部会確認年月日 定額未満

(契約変更に伴う再確認日 令和 2 年 8 月 7 日)

事業名 統合映像監視システム

案件名 警備用ネットワーク関連業務委託（データセンタハウジングラック追加）（都内）

確認の視点	東京都の見解	備考
経費の負担が平成 29 年 5 月 31 日の合意の考え方に基づくものであること	<p>本件は大会時に使用する映像監視システム用のサーバ等を設置するデータセンターにおける追加電源のコスト等であり、平成 29 年 5 月 31 日の合意の考え方に基つき、公費負担の対象となる。</p> <p>(令和 2 年 8 月 6 日 契約変更に伴う追記) 延期に伴う追加経費の取り扱いは、現時点で未定である。</p>	
事業の執行に当たり、大会運営を担う組織委員会が一括して執行した方が効率的、効果的であること	<p>組織委員会が既に発注している映像監視システム用のサーバをデータセンターで管理するための経費であり、一括して執行することが妥当である。</p> <p>(令和 2 年 8 月 6 日 契約変更に伴う追記) 大会延期に伴い、TEC 局を主管として調達したコロケーションサービス（ハウジングサービス）の契約期間延期に合わせ、契約期間を 2021 年 9 月末まで変更する。</p>	
経費の内容等が必要性（必要な内容、機能かなど）、効率性（適正な規模、単価かなど）、納得性（類似のものと比較して相応かなど）	<p>必要性</p> <p>本件は、映像監視システム運用にあたって画像等を一括で保存するサーバ等を管理するための経費であり、大会の安全・安心な運営に不可欠である。</p> <p>(令和 2 年 8 月 6 日 契約変更に伴う追記) 大会延期に伴い、TEC 局を主管とする契約期間延伸のため、本件についても現時点で契約内容の変更手続きが必要であることを確認した。</p>	

<p>等の観点から 妥当なもので あること</p>	<p>効率性</p>	<p>他のテクノロジー系のサーバ等と同一場所 で一括して設置運用を行うなど、効率化に 努めている。</p> <p>(令和2年8月6日 契約変更に伴う追記) 2020年9月から2021年1月までの間、 搭載機器の電源断を行い、サービス利用料 を減額するなど、一定の効率性を図ってい る。</p>	
	<p>納得性</p>	<p>テクノロジー部門の契約実績を参考とし て予定価格を設定し交渉するなど、価格の 抑制に努めており妥当である。</p> <p>(令和2年8月6日 契約変更に伴う追記) 今後、大会運営の方向性等を考慮し、TEC 局の主管する本件契約について、適宜見直 し等を実施し、さらなるコスト最適化を継 続していただきたい。</p>	
<p>その他経費の内容等 が公費負担の対象と して適切なものであ ること</p>	<p>大会運営における映像監視システムのデー ータ集約管理に必要な経費であり、V3予 算の警備予算の範囲に収まっている。</p> <p>(令和2年8月6日 契約変更に伴う追記) 延期に伴う追加経費については、既存経 費も含めて可能な限りの効率化、精査を図 ること。また延期に伴う追加経費につい ては、現時点でその取り扱いが未定であるた め、当面組織委員会予算の執行とする。</p>		

*公費負担の対象となるパラリンピック経費に該当するか否かについては、「パラリンピ
ック経費の基本的な考え方について」に基づき、パラリンピック作業部会において確認
するものとする。

<個別案件確認表（東京都）>

東京都担当確認年月日 令和元年 11 月 19 日

東京都作業部会確認年月日 定額未満

(契約変更に伴う再確認日 令和 2 年 8 月 7 日)

事業名 統合映像監視システム

案件名 警備用ネットワーク関連業務委託（データセンタハウジングラック追加）（都外）

確認の視点	東京都の見解	備考
経費の負担が平成 29 年 5 月 31 日の合意の考え方に基づくものであること	<p>本件は大会時に使用する映像監視システム用のサーバ等を設置するデータセンターにおける追加電源のコスト等であり、平成 29 年 5 月 31 日の合意の考え方にに基づき、宝くじ財源負担の対象となる。</p> <p>(令和 2 年 8 月 6 日 契約変更に伴う追記) 延期に伴う追加経費の取り扱いは、現時点で未定である。</p>	
事業の執行に当たり、大会運営を担う組織委員会が一括して執行した方が効率的、効果的であること	<p>組織委員会が既に発注している映像監視システム用のサーバをデータセンターで管理するための経費であり、一括して執行することが妥当である。</p> <p>(令和 2 年 8 月 6 日 契約変更に伴う追記) 大会延期に伴い、TEC 局を主管として調達したコロケーションサービス（ハウジングサービス）の契約期間延期に合わせ、契約期間を 2021 年 9 月末まで変更する。</p>	
経費の内容等が必要性（必要な内容、機能かなど）、効率性（適正な規模、単価かなど）、納得性（類似のものと比較して相応かなど）	<p>本件は、映像監視システム運用にあたって画像等を一括で保存するサーバ等を管理するための経費であり、大会の安全・安心な運営に不可欠である。</p> <p>(令和 2 年 8 月 6 日 契約変更に伴う追記) 大会延期に伴い、TEC 局を主管とする契約期間延伸のため、本件についても現時点で契約内容の変更手続きが必要であることを確認した。</p>	必要性

<p>等の観点から 妥当なもので あること</p>	<p>効率性</p>	<p>他のテクノロジー系のサーバ等と同一場所 で一括して設置運用を行うなど、効率化 に努めている。</p> <p>(令和2年8月6日 契約変更に伴う追記) 2020年9月から2021年1月までの間、 搭載機器の電源断を行い、サービス利用料 を減額するなど、一定の効率性を図ってい る。</p>	
	<p>納得性</p>	<p>テクノロジー部門の契約実績を参考とし て予定価格を設定し交渉するなど、価格の 抑制に努めており妥当である。</p> <p>(令和2年8月6日 契約変更に伴う追記) 今後、大会運営の方向性等を考慮し、TEC 局の主管する本件契約について、適宜見直 し等を実施し、さらなるコスト最適化を継 続していただきたい。</p>	
<p>その他経費の内容等 が公費負担の対象と して適切なものであ ること</p>	<p>大会運営における映像監視システムのデー タ集約管理に必要な経費であり、V3予 算の警備予算の範囲に収まっている。</p> <p>(令和2年8月6日 契約変更に伴う追記) 延期に伴う追加経費については、既存経 費も含めて可能な限りの効率化、精査を図 ること。また延期に伴う追加経費につい ては、現時点でその取り扱いが未定であるた め、当面組織委員会予算の執行とする。</p>		

*公費負担の対象となるパラリンピック経費に該当するか否かについては、「パラリンピ
ック経費の基本的な考え方について」に基づき、パラリンピック作業部会において確認
するものとする。